

## ジブチ月例報告 (2024年9月)

在ジブチ日本国大使館

### 【内政】

●9月10日、ゲレ大統領主宰の第13回閣議が行われ、2024年度の補正予算案、テロ資金供与及び大量破壊兵器の拡散との闘いの一環として、テロ資金供与及び大量破壊兵器の拡散に関連する金融制裁を実施するための技術委員会を設立することや、サル痘流行の管理枠組みを確立する政令を制定し、省庁間委員会及び技術委員会を設置すること等が閣議決定された。

### 【外政】

●9月2日、ゲレ大統領は、中国・アフリカフォーラム（FOCAC）に参加するため北京を訪問し、習近平国家主席と会談を実施し、中国がジブチとの関係を「グローバル戦略的パートナーシップ」に格上げすることが発表された。両首脳は両国の友好協力関係そして両国民の特別な絆を称え、ゲレ大統領は、債務モラトリアムに対する感謝の意を表明し、両国間の交流、協力、連帯のダイナミズムを歓迎した。また、双方は戦略的協力の実りあるサイクルを確立することに意欲を示した。特に、住宅建設やジブチ初のスタジアムを、国際基準を満たすスポーツ複合施設に改修することでの協力の見通しが示された。

●9月2日、ゲレ大統領は、ジブチ・中国経済フォーラムに出席するため上海を訪問し、上海市長をはじめとする高官から歓迎を受けた。このフォーラムは、特に物流や港湾インフラなどの主要分野において、ジブチと上海の戦略的関係やパートナーシップを促進・強化する機会となる。ジブチ代表団のメンバーには、イリヤス経済・財政大臣、ユスフ外務・国際協力大臣、ミギル駐中国ジブチ大使、ジブチ港湾・フリーゾーン庁（APZFD）のハディ議長とジブチ国際商工会議所のユスフ会頭らが含まれている。

●9月4日、アミナ都市・都市計画・住宅大臣は、第1回アフリカ都市フォーラムに参加するため、エチオピアのアディス・アベバを訪問した。「アフリカの変革のための持続可能な都市化」をテーマとするこのイベントは、アフリカ大陸全体で調和のとれた持続可能な都市開発を推進するための重要なプラットフォームである。アミナ大臣は、インフラや基本的な都市サービスへの公平なアクセスを保証しつつ、アフリカが進行中の急速な都市化を支えるために不可欠な、革新的で包括的な都市計画の必要性に関する議論に参加した。

●9月5日、アブドゥルカデル首相は、まもなく離任するシルヴィ・タバス（Sylvie Tabesse）EU代表部大使の表敬を受け、ジブチ共和国とEUとのパートナーシップの強化、特に海洋安全保障の分野での強化について意見交換を実施した。

● 9月23日、ユスフ外務・国際協力大臣は、ニューヨークで国連総会を前に開催された未来サミットにおいて、世界金融システムに対する批判と改革のビジョンについてスピーチを行った。スピーチの中で、「多くのアフリカ諸国を息苦しくさせている債務の重圧」を糾弾し、これは一連の構造的な不公正の結果であり、不公正な貿易体制だけでなく、外国勢力によって課された政治的な条件付けでもあると述べた。また、世界の金融システムが途上国の期待に応えられていないことは明らかであると述べ、「最も弱い立場の人々のための社会保障はない」との主張を行った。

● 9月28日、ユスフ外務・国際協力大臣は、グテーレス国連事務総長（Antonio Guterres）とニューヨークで会談を行った。両者は、アフリカの角における平和と安全保障の現状、ジブチと国連の協力関係を深める機会について意見交換を行い、地域の安全保障と開発を支援するため、戦略的パートナーシップを追求・強化する意向を再確認した。

#### 【経済・開発】

● 9月8日、ジブチへの初の公式訪問の一環として、エチオピア・ジブチ鉄道（EDR）のタクル・ウマ・バンティ（Takele Uma Banti）新CEOが、ハッサン・インフラ・設備大臣と会談を行った。会談では、特にインフラ分野における二国間協力の強化について意見交換が行われた。

● 9月9日、EDRのバンティ新CEOは、ヨニス・エネルギー大臣を訪れ、エチオ・ジブチ鉄道の業績向上に関する二国間協力の強化に焦点を当てた話し合いが行われた。

#### 【保健・衛生・社会】

● 9月19日、ジブチ当局はジブチ市内とアルタ州を結ぶ国道1号線の改修工事を開始した。改修工事を祝う式典には、イリヤス経済・財政大臣やハッサン・インフラ・設備大臣等が参加した。

#### 【軍事・治安】

● 9月9日に行われた当地メディアによる、ユスフ外務・国際協力大臣への合同インタビュー中、同大臣は、2015年にジブチ・中国間で締結された有効期間が10年間の条約を、今後10年から20年更新するための交渉が今年始まったと述べた。

● 9月17日、ザッカリア・ジブチ軍統合参謀総長は、リー（Li Zhaohui）駐ジブチ中国保障基地司令を迎えた。この会談は、2024年9月2日に開催されたFOCACの際の中国・アフリカ首脳会談を受けたもので、ザッカリア統合参謀総長は、互惠協力の一環として、ジブチ軍と中国軍の関係強化に意欲を示した。

## 【日本関係】

- 9月2日、原大使は、JICA専門家が実施した、ジブチ道路局の道路検査部門に対する能力強化研修の修了式に出席した。
- 9月3日、原大使は、ザッカリア国家憲兵隊参謀長を表敬訪問し、ジブチ治安情勢について意見交換を実施した。表敬後には、アフリカ諸国から訓練生を受け入れている司法警察実務訓練国際学校（EIP）の視察を行なった。
- 9月4日、原大使は、最近ジブチに着任した赤十字国際委員会（ICRC）のヴェルメイレン（Vermeiren）新事務所長との間で、国際人道法、移民支援、日本とICRCとの関係等について意見交換を実施した。
- 9月5日、原大使は、外務・国際協力省アリ・ハッサン次官との間で、TICADプロセス30年の歩み、日・ジブチ関係、共通の関心事である地域的・国際的な問題等について意見交換を実施した。
- 9月10日、原大使は、ルクレック（Didier Lecleac'h）エールフランス当地事務所長とパリ・オリンピック・パラリンピック、航空業界について意見交換を実施した。
- 9月16日、原大使は、東京農業大学の島田教授率いるチームから、ジブチにおける水資源確認及び持続可能な農業手法の開発に関するSATREPS事業の進捗、来年6月の事業終了以降のフォローアップについて意見交換を実施した。
- 9月17日、原大使は、日本で建造された新しい巡視船の操縦・整備訓練開始に立ち会うため訪日するジブチ沿岸警備隊のワイス（WAISS OMAR BOGOREH）隊長と意見交換を実施した。
- 9月30日、原大使は、アメラア（AGBESSI AMEWOA）WFP代表と、日本とWFPのパートナーシップ、地域的人道的ハブ、現在提案されている食料引渡式等について意見交換を実施した。

（了）